畜産ネットワークちば

２０２６年１０月１日
第６７号

発行所　公益社団法人千葉県畜産協会
〒260-0021
千葉市中央区新宿１－２－３
Ｋ＆Ｔ千葉ビル
発行人　森　英介

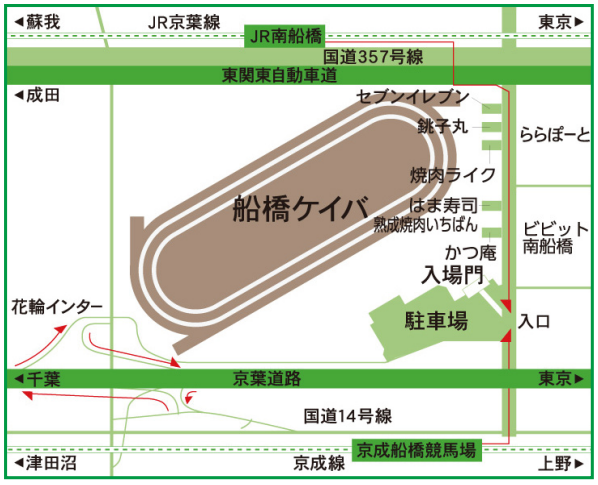
10月18日(日)開催！
千葉県畜産フェア

千葉県競馬組合が主催する「船橋競馬場ファン感謝デー」の１コーナーとして畜産フェアが開催！

おいしい笑顔をつなぐ場所。『見て』『買って』味わう地元の畜産

☆　農畜産物の販売

卵・卵加工品、豚肉・豚肉加工品、牛乳・乳製品、牛肉・牛肉加工品、はちみつなど千葉県産品を販売いたします。



入場無料 10:30~15:00

会場：船橋競馬場
京成線　　船橋競馬場駅から徒歩５分
JR京葉線　　南船橋駅から徒歩１０分

【主催】
千葉県畜産物消費拡大推進協議会
公益社団法人千葉県畜産協会
【お問合せ先】
公益社団法人千葉県畜産協会
TEL：043-242-5417









目　次

【１】千葉県畜産フェア
【２】令８年度定時総会開催
【３】令和８年度第１回PRRS地域防疫セミナー開催
【４】肉用子牛生産者補給金制度
　　肉用牛肥育経営安定交付金制度（牛マルキン）
【５】第６４回畜産関係試験研究成果発表会のお知らせ
【７】ＮＰＣ通信
【８】ＮＰＯ法人いきいき畜産ちばサポートセンター通信
【９】ちば畜産レディースネットワーク　令和8年度通常総会開催
　　抽選でチバザビーフ・チバザポークが当たる「新米キャンペーン」が開催！
　　令和８年熊本県地震被災畜産農家への募金の開始
【10】船橋ケイバ「千葉県畜産賞フリオーソレジェンドカップ」

令和8年度定時総会開催



令和８年６月２９日（月）、ホテルプラザ菜の花において令和８年度定時総会を開催しました。

当日は、会員の皆様にご出席いただき、令和７年度の事業実績を振り返るとともに、令和８年度の事業方針について確認しました。

総会では、報告事項として「令和７年度事業報告」「令和８年度事業計画並びに収支予算」について報告が行われました。

続いて議案として「令和７年度貸借対照表、損益計算書及び財産目録」　「令和８年度会費の額及び徴収方法」　「役員の改選」　「定款の変更」　「役員の報酬等及び費用に関する規程の一部改正」　について審議され、いずれも原案どおり承認されました。

今後も会員の皆様をはじめ、関係者の皆様のご理解とご協力をいただきながら、より良い事業活動を進めてまいりますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

なお、今回の役員改選により選任された役員は、次のとおりです。

（総務課　髙橋）

【公益社団法人千葉県畜産協会　役員名簿】

役職名	氏　名	所　属　団　体	
		団　体　名	職　名
会　　長	森　英　介	学識経験者	
副 会 長	髙 橋 秀 行	千葉県酪農農業協同組合連合会	代表理事会長
	吉　田　光	全国農業協同組合連合会千葉県本部	県本部長
	米本弥一郎	旭市	市長
	渡 辺 哲 也	千葉県農業共済組合	家畜部長
	青 柳 耕 一	ナイスポークチバ推進協議会	会長
専務理事	富田耕太郎	学識経験者	
理　　事	江 森 美 香	千葉県農林水産部	畜産課長
	渡 辺 秀 和	南房総市	市長
	向　後　満	ちばみどり農業協同組合	常務理事
	山 田 誠 一	かとり農業協同組合	指導経済担当常務
	市川陽一朗	公益社団法人　千葉県獣医師会	会長
	菅 谷 敏 勝	千葉県肉牛生産農業協同組合	代表理事組合長
	麻 生 義 一	千葉県家畜商協同組合	理事長
	菅 谷 知 男	旭市養豚推進協議会	
	尾 形 玲 子	千葉県養蜂協会	会長
代表監事	嶌 津 昌 明	千葉県農業協同組合中央会	専務理事
監　　事	加瀬一四郎	一般社団法人千葉県配合飼料価格安定基金協会	理事長
	保 立 克 之	一般社団法人千葉県農業協会養鶏部会	部会長
	金 子 洋 樹	金子公認会計士税理士事務所	公認会計士・税理士

令和８年度第１回PRRS地域防疫セミナー開催

令和８年6月29日（月）旭市のホテルサンモールにおいて、第1回PRRS地域防疫セミナーを開催いたしました。

エランコジャパン（株）の遠矢様から「PRRSの最新情報とプリバセントPRRSのご紹介」と題しアメリカにおけるPRRSの状況と、新たに開発されたワクチンについて説明いただきました。

（生産課　金杉）



・アメリカ国内では、リネージ1＝クラスターⅣのウイルスが　主な株。
・「プリバセントPRRS」ワクチンは弱毒化生ワクチン。
　アメリカでは2019～使用されていて6割のシェア。世界に　広がっている。
・素早い免疫反応が見られるのがプリバセントの利点。

・千葉県は養豚密集地域であり、多様な種類の野外株が存在するので、ワクチンを用いた対策が重要。

ワクチンを用いたPRRS対策について提案

1．母豚の免疫安定化

・母豚から子豚への感染予防
　…母豚へのワクチン接種、分娩舎での感染コントロール。
・候補豚の管理
　…候補豚へのワクチン馴致、適宜のタイミングでの繰り上げ実施。

2．子豚のPRRS感染コントロール

・子豚へのワクチネーション
　…適切なタイミングで子豚への免疫付与、素早い免疫の立ち上げ。
・環境中の病原体を減らす
　…血中ウイルス量の低減、
　オールイン・オールアウト、洗浄消毒。

続いて、イデアススワインクリニックの早川先生より、令和7年度とりまとめ結果について報告いただきました。



・2025～2026の系統樹の見方と状況を説明。

・系統樹の見方を説明
　①自農場株をマークする。
　②前年と比べて、新たな株が入っていないか確認
　③自分の株が所属している「株」の中身を確認
　　・どんな農場と近い株を共有しているか？
　　・A（流産）やP（肺炎）を起こしていないか？

・流産や肺炎由来のPRRS情報は非常に重要。株情報が本人が本人にも地域にも役立つので、今後とご協力をお願いしたい。

わたしたち森久保薬品は
人と動物の「これから」を真剣に
考えています。

森久保薬品株式会社
https://www.morikubo.co.jp



肉用子牛生産者補給金制度

本制度は肉用子牛の価格が低落した場合に、生産者補給金を交付し、肉用子牛生産の安定等を図ることを目的としております。加入を希望する方は事務局までお問い合わせください。

また、契約者死亡、経営中止、経営移譲、個人から法人への移行等、現在の契約に変更が生じた場合は、速やかに事務委託先を通じて報告をお願いいたします。（総務課　山中）

◇肉用子牛の補償基準価格・合理化目標価格及び発動状況

（単位：円／頭）

区分		黒毛和種	褐毛和種	その他の肉専用種	乳用種	交雑種
保証基準価格		600,000	547,000	348,000	174,000	274,000
合理化目標価格		457,000	417,000	265,000	119,000	216,000
８年度第１四半期※	平均売買価格※※	843,600	736,300	－	248,600	461,400
	補給金単価	-	－	－	－	－

※「その他の肉専用種」については、令和２年度から算定期間を１年（４月～３月）としている。

※※「平均売買価格」については、指定家畜市場における指定肉用子牛の取引価格から算出している。

◇生産者積立金単価及び負担割合

区分	黒毛和種	褐毛和種	その他の肉専用種	乳用種	交雑種
生産者積立金	1,600	6,000	20,000	5,000	2,400
国（機構）（1/2）	800	3,000	10,000	2,500	1,200
県　　（1/4）	400	1,500	5,000	1,250	600
生産者　　（1/4）	400	1,500	5,000	1,250	600

肉用牛肥育経営安定交付金制度（牛マルキン）

本制度は、肥育牛１頭当たりの標準的販売価格が標準的生産費を下回った場合に、肉用牛の生産者に対し、その差額の９割を交付金として交付することにより、肉用牛の生産者の経営に及ぼす影響を緩和することを目的としています。肉用牛肥育経営安定交付金制度（牛マルキン）に加入して経営の安定を図りましょう。（企画課　飯沼）

◇交付金の交付状況

（単位：円／頭）

区分		標準的販売価格 (A)	標準的生産費 (B)	差額 (C)＝(A)－	交付金単価 (D)＝(C)×
令和８年４月	肉専用種	1,335,900	1,129,023	206,877	－
	交雑種	866,165	738,549	127,616	－
	乳用種	510,103	520,857	△10,754	9,678.6
令和８年５月	肉専用種	1,334,098	1,128,677	205,421	－
	交雑種	895,415	763,851	131,564	－
	乳用種	516,838	519,783	△2,945	2,650.5
令和８年６月	肉専用種	1,292,646	1,128,925	163,721	－
	交雑種	892,835	791,000	101,835	－
	乳用種	523,429	514,501	8,928	－

注：交付金は１円単位で交付となります。

◆牛マルキン制度では繁殖雌牛や種雄牛は対象となりません！

繁殖雌牛や種雄牛を誤って申込んだことが分かった場合や、申込の後に繁殖に仕向けた場合は、速やかに本会に報告の上、「異動報告書（または削除依頼書）」を提出してください。

なお、すでに納付された生産者積立金は返金できませんが、業務対象年間終了後の基金の残額の返還の対象にはなります。

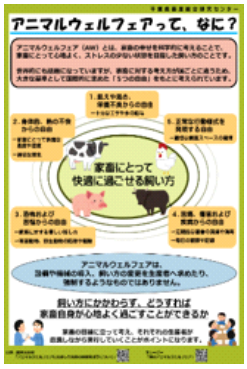
第６４回畜産関係試験研究成果発表会のお知らせ

日時：令和８年10月27日（火）　午前10時30分～午後3時30分
場所：東金文化会館小ホール【東金市八坂台1-2107-3／　TEL：0475-55-6211】

＜養豚・養鶏部門／総合討論＞　10:30～12:00

１【情報提供】アニマルウェルフェアな卵は買ってみたい？
―　消費者への認知度アンケートと生産現場の聞き取り調査　―

（畜産総合研究センター　養豚養鶏研究室　藤平　涼央）



消費者アンケートに用いた啓発ポスター

消費者を対象にアニマルウェルフェアに関するアンケート調査を行ったところ、認知度は低い傾向を示しましたが、内容を理解した上で、価格の高い対応卵の購入を検討する結果も同時に見られました。また、平飼いを営む養鶏農家への聞き取り調査においては、「尻つつき等の悪癖の問題」が、現状で最も大きな懸念事項であることが分かりました。

２【情報提供】貴重な遺伝子を継承するキメラ鶏誕生！
―　始原生殖細胞を用いた遺伝資源の保護　―

（畜産総合研究センター　養豚養鶏研究室　本多　正隆）



青殻卵を生産する鶏の胚から、将来精子や卵子になる始原生殖細胞を採取し、別の品種の胚へ移植することで、青殻卵を生産する鶏の遺伝資源を再生できます。この方法で、異なる品種由来の細胞が同一個体内に混在するキメラ鶏を作出しました。今回は、キメラ鶏の作出効率を高めるため、受け手となる胚へのγ線照射の有無が及ぼす影響を調査しました。

３【成果発表】日本版アニマルウェルフェアに配慮した豚のストレス緩和法の検討

（畜産総合研究センター　養豚養鶏研究室　細野　真司）

世界が求めるアニマルウェルフェア。日本の畜産現場でも対応が急がれる中、生産性との両立が課題となっています。本調査では、農林水産省の指針が示す「子豚の管理方法（去勢・断尾・歯切り）」に注目！指針で推奨される事項が、子豚の生産性にどんな影響を与えるのかを検証しました。



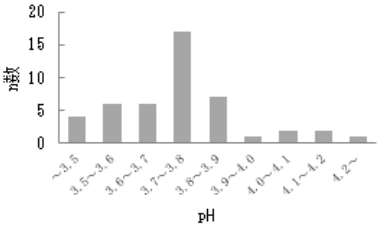
＜飼料作物・酪農・肉牛部門／総合討論＞　13:10～15:30

４【情報提供】自給飼料分析センターの分析値から見るサイレージ調製のポイントと分析センター活用事例

（畜産総合研究センター　企画環境研究室　岡庭　就祐）

「サイレージの一般成分を把握するためだけに自給飼料分析センターを活用していませんか？」活用方法によっては新たな普及活動の一助になるかもしれません。そこで、これまで依頼のあった興味深い活用事例についてご紹介します。加えて、これまで分析を行った結果から見えた、サイレージ調製のポイントについてもご紹介します。


野草（稲わらの代替となるか！？）



トウモロコシサイレージのｐＨのばらつき

6【情報提供】飼料用トウモロコシ用の不耕起播種機を利用した飼料用オオムギの播種実証の紹介

（畜産総合研究センター　企画環境研究室　名取　美貴）





飼料用トウモロコシ用の不耕起播種機が、畑地における飼料用オオムギに応用できるか実証規模で検討しました。プラウおよびロータリ耕、ツースハローによる整地、ローラーによる鎮圧の順に準備を行った後、不耕起播種機により飼料用オオムギを播種しました。生育状況や汎用型微細断飼料収穫機での収穫風景、収量についてご紹介します。

7【成果発表】未利用資源や低品質粗飼料の代替利用における乳生産への影響

（畜産総合研究センター　乳牛肉牛研究室　小林　大誠）



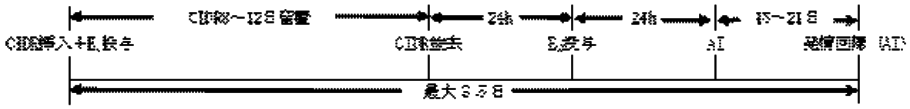
不安定な飼料情勢に対応するため、泌乳中後期牛で　①配合飼料の20%及び30%を麦茶粕サイレージに代替、②全飼料の15%及び30%をイタリアンライグラスストローに代替した給与試験を実施しました。その結果、いずれの試験でも乳量はわずかに減少したものの、主要な乳成分や収益性には大きな差はなく、代替利用が可能であることがわかりました。

（麦茶粕サイレージの嗜好性は？）

8【成果発表】卵巣静止の乳用種未経産牛における効果的なエストラジオール製剤併用CIDRシンクプログラムによる繁殖成績改善効果の検討

（畜産総合研究センター　市原乳牛研究所　小高　宏貴）

卵巣静止の乳用種未経産牛を供試し、エストラジオール製剤併用CIDRシンクプログラムの留置期間（8～12日間）と繁殖成績の関係を調査しました。プログラム処置後の黄体形成率と、１回目の人工授精で不受胎であった牛の発情回帰率が高いことから本プログラムは未経産牛の繁殖成績の改善に有効であると考えられました。また、CIDRの留置期間は、8～10日間で受胎率等の成績が良好で、11日以上留置すると早期排卵による人工授精実施率の低下がみられました。



E_2＋CIDRシンクプログラム

9【成果発表】交雑種去勢肥育牛における自給飼料を活用した肥育期間短縮技術の検討

（畜産総合研究センター　乳牛肉牛研究室　山内　麻莉）



交雑種去勢牛肥育において、トウモロコシサイレージ（CS）を活用した肥育方法を検討するため、肥育前期（7～12ヵ月齢、粗濃比40:60）の粗飼料NDF中の全量および半量をCSに代替して、飼養試験を行いました。その結果、CSへの全量代替でも、発育や枝肉成績等は遜色なく、24ヵ月齢での早期出荷が可能であることが確認できました。

（給与試験の様子）

－お問い合わせ先－

●千葉県畜産総合研究センター［TEL：043-445-4511　FAX：043-445-5447］

●千葉県農林水産部畜産課　　［TEL：043-223-2939　FAX：043-222-3098］

※発表予定時刻等は畜産総合研究センターホームページ（http:/www.pref.chiba.lg.jp/lab-chikusan/）をご覧ください。

NPC通信

ナイスポークチバ推進協議会

◆第３回　熊谷知事との養豚懇談会開催（２０２６．５．19）



今回３回目となる懇談会は、山武市松尾町所在の、のどかな田園風景にある一軒家レストラン「ウシマル」において開催されました。

懇談会では、養豚に関する話題に加え政治・経済などの幅広い話題で盛り上がりました

◆令和８年度通常総会開催（２０２６．６．５）

令和８年度通常総会は、千葉市内ホテルで開催され、全議案は承認されました。

第１号議案：令和７年度事業並びに収支決算報告に関する件
第２号議案：令和８年度事業計画並びに収支予算（案）に関する件
第３号議案：会費賦課・徴収時期及び方法（案）に関する件



総会終了後に下記内容で記念講演が開催されました。

「家畜衛生を取り巻く状況と水際検疫の取組」

検疫所成田支所　支所長　珠玖　知志　先生

◆令和８年度（一社）日本養豚協会(JPPA)　通常総会開催（２０２６．６．30）

令和８年度JPPA通常総会は、都内砂防会館別館で開催され、予定された全議案は承認されました。

任期満了に伴う役員改選により三役が下表のように選出されました。

総会終了後に下記内容で記念講演が開催されました。

「農業構造転換集中対策と今後の農政」

養豚農業振興議員連盟　顧問　　江藤　拓　先生

役　職	氏　名	県名・区分		役　職	氏　名	県名・区分	
会　長	香川　雅彦	宮崎県	再	副会長	臼井　欽一	神奈川県	新
会長代行	石川　輝芳	宮城県	再	〃	竹延　哲治	鳥取県	再
筆頭副会長	山本　孝徳	愛知県	再	〃	福田　実	大分県	再
副会長	鈴木　寿	北海道	新	〃	石渕　大和	熊本県	再
〃	橋本　晋栄	岩手県	再	〃	中村　臣助	長崎県	新
〃	菅谷　知男	千葉県	再	専務理事	鋤柄　卓夫	学識経験	再

◆農場防疫のための看板作製・NPC会員へ配布（２０２６．７．吉日）



養豚経営の中で重要な対策の一つが防疫である。隣国の韓国で発生が確認されている疾病であり、特にアフリカ豚熱、口蹄疫はいつ侵入があっても不思議ではない状況となっている。防疫強化の意識改革が必要である。

前回配布から5年が経過し色彩の劣化が目立つため、緊急対策基金を活用して農場用看板を作製配付しました。

◆令和８年夏季成田国際空港防疫キャンペーン参加布（２０２６．８．６）

海外との旅客の往来が活発となる夏休みに合わせ開催されるキャンペーンに農水省動物検疫所成田支所の要請を受け、千葉から１４名（県畜産課・JPPA・県養豚協会・ナイスポーク）参加しました。

キャンペーン終了後に検疫現場の見学、意見交換会では水際対策に関して忌憚なく意見が交わされ、さらなる水際対策の強化をお願いいたしました。







ナイスポークチバ推進協議会
事　務　局

公益社団法人千葉県畜産協会　事業部　（担当:加藤）
TEL:043-241-3851　FAX:043-238-1255

ＮＰＯ法人いきいき畜産ちばサポートセンター通信

１．令和８年度通常総会及び第１回畜産研修会の開催



（１）令和８年度通常総会

６月１５日（月）、千葉県農林水産部 畜産課 有路副主幹ら来賓を招き「千葉市生涯学習センター」で開催しました。

会員出席６３名（内、委任状２８名）、関係機関・団体９名の計７２名出席。

新城理事長の議長のもとすべての議案が原案通り承認・可決されました。

（２）畜産研修会



（畜産研修会風景）

総会終了後に２演題により、研修会が開催されました。

出席者数は、３８名。

ア　「令和８年度主要施策について」

講師：千葉県農林水産部畜産課 企画経営室 副主幹 有路優子 氏

イ　「私と家畜衛生・畜産行政との関わり」

講師：元農林水産省審議官 川島俊郎 氏

２．今後の事業活動

（１）農場HACCP構築支援指導



（旭農業高等学校農場入口）

本NPOでは、会員23名が県内67農場の農場HACCP構築・維持支援を実施しています。令和８年度は新規認証申請中３農場、年度内申請予定２農場と普及が進む一方、審査の一貫性や費用対効果への課題も指摘されています。制度の持続性確保に向け、審査体制の標準化や農場負担の軽減が求められており、今後も現場に寄り添った支援を継続していきます。

（２）畜種別農場HACCP認証モデル農場作成編集委員会の設立

本編集委員会の目的は畜種別における農場HACCP認証の構築事例を体系的に整理し、認証取得を目指す農場および関係者が参照可能な事例集として取りまとめることです。第１回編集会議が県庁２階県民活動情報オフィスで１４時から１６時半まで１１名の参加のもと畜種別担当委員や文書の統一や今後の日程等について協議されました。今後の予定は日程・担当畜種は９月２８日（月）採卵鶏、１０月３０日（金）　肉用牛、１１月３０日（月）豚１２月２１日（月）乳用牛、１月２９日（金）肉用鶏、２月２６日㈮全体整理、３月１９日（金）最終確認、発行準備（場所や時間は初回と同じ）農場HACCPについて理解を深めるためたい方や疑問のお持ちの方の参加も歓迎しております。関心のある方は、是非この機会に参加ください。

（３）外国人従事者等を対象とした研修会の開催（出前研修）



（外国人技能実習生等研修会）

畜産農場における外国従事者等を対象とした海外悪性伝染病の発生状況や飼養衛生管理等の研修会は、最近では農場の理解が広がり、研修希望農場が多少多くなってきました。主な活動内容はテキストを通訳（インドネシア、タガログ、ベトナム、タイ、ネパール等）を家畜保健衛生所やHACCP指導獣医師による農場への出前研修会です。今年度は酪農４、養豚３、採卵鶏１を予定しています。

◎入会申し込みや畜産に関するご相談等をお待ちしております！

お問い合わせ：ＮＰＯ法人いきいき畜産ちばサポートセンター事務局（千葉県畜産協会内）

TEL：043-241-1738　FAX：043-238-1255

現会員数：７２会員（内、正会員個人５６・団体１２ 賛助会員４団体

ちば畜産レディースネットワーク　令和8年度通常総会開催

令和8年7月15日（水）東金文化会館を会場に令和8年度通常総会を開催いたしました。
開会に際し、富里市の堀江会長から挨拶。
東金市の伊藤さんが議長となり、下記議案を審議し全議案の承認をいただきました。

（生産課　金杉）

第１号議案：令和7年度活動報告及び収支決算について
第２号議案：令和8年度の活動計画（案）について
第３号議案：令和8年度会費について





抽選でチバザビーフ・チバザポークが当たる「新米キャンペーン」が開催！



千葉県は、全国有数の米どころです。

この度、おいしい千葉の新米を広くPRするため、新米購入者に賞品が当たる「新米キャンペーン」が開催されました。

抽選で200名の方に「チバザビーフ」「チバザポーク」を含む賞品がプレゼントされますので、応募してみて下さい。

応募締切：令和８年11月5日（木）まで

令和８年熊本県地震被災畜産農家への募金の開始

令和８年熊本県地震で被災した畜産農家への支援のための募金を開始しました。

通常は当協会事務室に、主催行事がある場合には受付等に募金箱を設置します。

いただいた義援金は畜産協会のネットワークを通じ先方の受け入れ態勢が整った段階で被災農家にお届けします。



（公社）中央畜産会からのお知らせ

畜　産　映　像　情　報

がんばる!畜産!9

畜産現場の“今”を30分の番組にしました！
映像を各種研修会、セミナーにご活用ください！
配信中の内容：ヨーロッパアルプ酪農の力とチーズ街道　オーストリア・ブレゲンツァーヴァルト／日本畜産学会100周年　第132回大会総集編／国際養鶏養豚総合展2024 総集編　ほか

◀スマートフォンからはこちら
▼パソコンからはこちらで検索

がんばる畜産



（公社）中央畜産会　経営支援部（情報）　TEL03-6206-0846

船橋ケイバ「千葉県畜産賞フリオーソレジェンドカップ」

令和８年８月２６日(水)に船橋競馬場にて冠レース「千葉県畜産賞フリオーソレジェンドカップ」（重賞）が開催され、和田譲治騎手が乗るリベイクフルシティが優勝いたしました。

表彰式では、優勝馬関係者（馬主、騎手、調教師）へ千葉県獣医師会 市川会長より賞状の授与が行われ、副賞として千葉県産の牛肉・豚肉の詰め合わせや加工品、乳製品、はちみつなど豪華畜産物が贈呈されました。（経営・企画課　伊藤）







「食の安全・安心」のための第１歩は、「法令遵守」であることを改めて認識してください。

地方競馬の収益金は畜産の振興に役立てられています！

- 酪農、肉用牛、中小家畜など家畜の生産対策に関する事業
- 生産された家畜や畜産物等の流通改善のための事業
- 家畜の飼養環境改善事業　など

部署		TEL	FAX
総務・企画部	総務課	043-242-5417(代)	043-238-1255
	企画課	043-242-6333	
事業部	経営・環境課	043-241-1738	
	衛生指導課	043-241-1738	
	生産課	043-241-3851	

Ｅメール：info@chiba.lin.gr.jp　　ＵＲＬ　http://chiba.lin.gr.jp